

2018年度化学物質環境実態調査結果 地域別データ

調査名: 詳細環境調査
 調査媒体: 底質(ng/g-dry)
 地方公共団体: 滋賀県
 調査地点: 琵琶湖南比良沖中央

調査対象物質	測定値			報告時 検出下限値	検出下限値
	検体1	検体2	検体3		
[1] アルキルベンゼンスルホン酸（アルキル基は直鎖状で炭素数が10から14までのもの。）及びその塩類（別名：LAS（アルキル基の炭素数が10から14までのもの。）及びその塩類）	※110	※100	120	※※98	※※120
[1-1] 直鎖デシルベンゼンスルホン酸及びその塩類	※8.5	9.3	※7.7	7.3	8.9
[1-2] 直鎖ウンデシルベンゼンスルホン酸及びその塩類	※31	※31	※36	31	38
[1-3] 直鎖ドデシルベンゼンスルホン酸及びその塩類	※36	nd	41	33	40
[1-4] 直鎖トリデシルベンゼンスルホン酸及びその塩類	※30	nd	33	26	32
[1-5] 直鎖テトラデシルベンゼンスルホン酸及びその塩類	4.0	4.3	4.5	1.9	2.0
[7] ヒドラジン	4.3	4.1	4.1	0.0096	0.0096

(注1) 「nd」は不検出を意味する。

(注2) ※: 参考値(調査対象物質ごとに統一して設定した「検出下限値」未満)

(注3) ※※: アルキル基の炭素数別の検出下限値の合計値である。